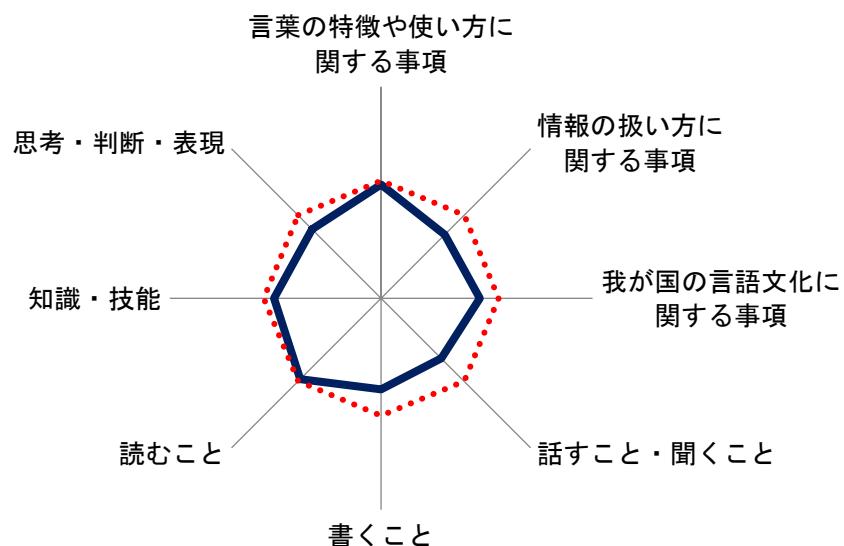


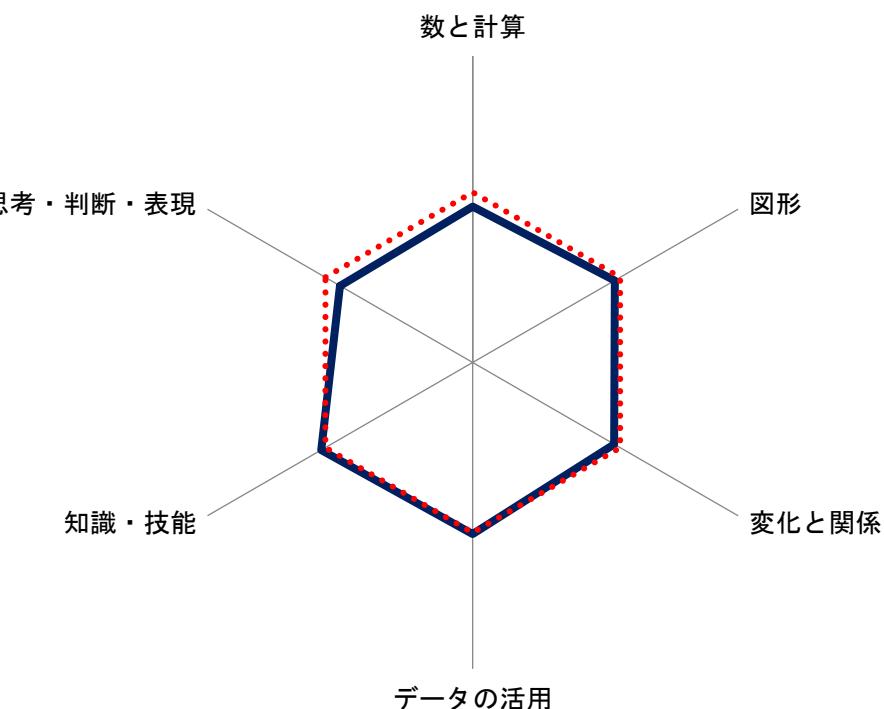
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】

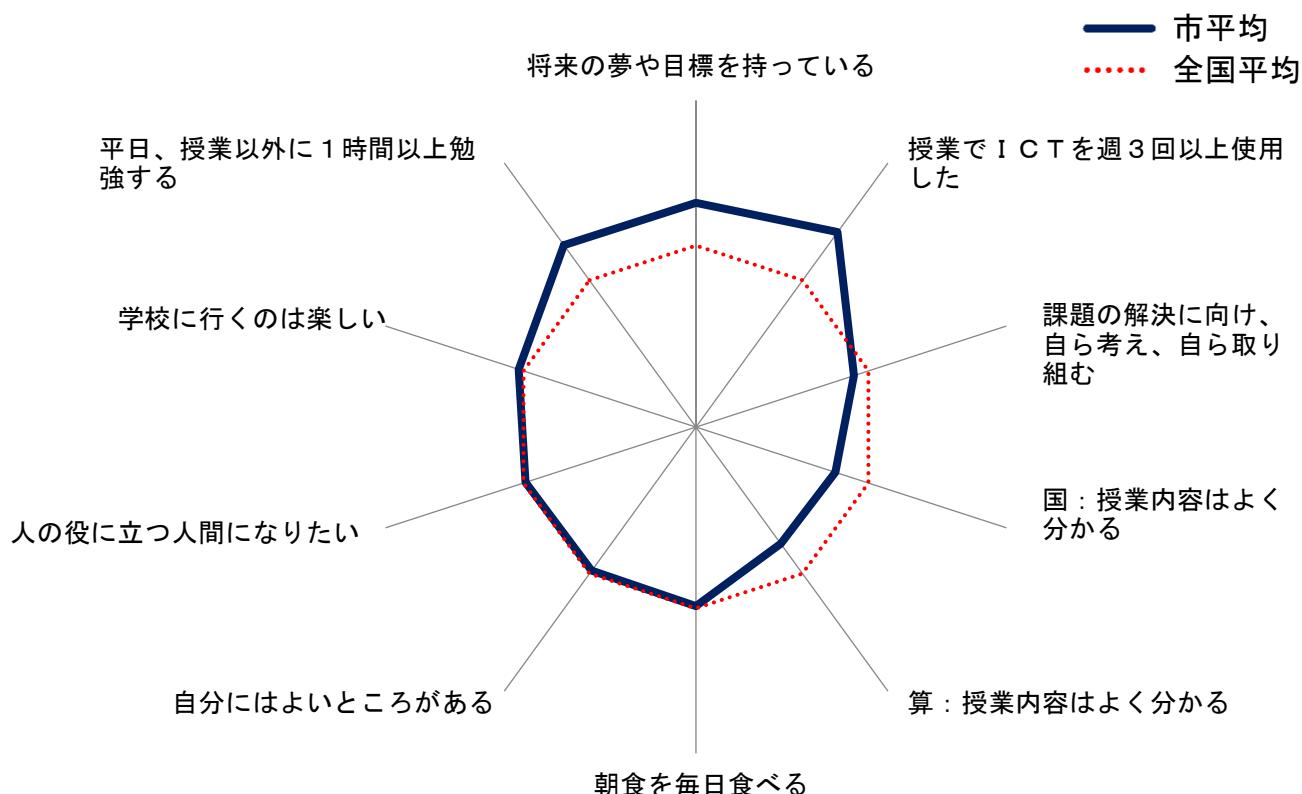
— 市平均
··· 全国平均



【算数】



○ 児童質問調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、全ての項目が全国平均とほぼ同じか、下回っている。特に、国語の「情報の扱い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の項目は、全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着とその活用に課題が見られる。今後も、児童一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続することで、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成が望まれる。

児童質問調査では、「将来の夢や目標を持っている」「授業で I C T を週 3 回以上使用した」「平日、授業以外に 1 時間以上勉強する」が全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。一方、国語及び算数の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後は、授業改善に関する各校の好事例を共有するなどし、宇和島市が推進している児童にとって「楽しい・分かる」を目指した授業づくりに一層取り組んでいくことが望まれる。